



授業づくりで地域と人がかがやき つながる！



～ESD 学習のお手伝い～

ESD (Education for Sustainable Development) = 持続可能な未来をつくる担い手を育成する教育



森と水の源流館では、文部科学省と環境省によって開設された「ESD 活動支援センター」へ「地域 ESD 活動推進拠点」として登録。(2020 年 1 月末現在全国で 109 件登録) 学校現場・社会教育の現場の ESD を支援・推進しています。

地域 ESD 活動推進拠点 Education for Sustainable Development

森と水の源流館授業づくりセミナー (2017 年度～)

奈良教育大学を核として、教育機関や教育・学習施設、また企業などが参加する近畿 ESD コンソーシアムに加入。「森と水の源流館授業づくりセミナー」を開催し、奈良県内と和歌山県内の小学校の先生が、同じ「源流」にあたる川上村で、水の恵みや吉野川分水をテーマとした授業を実際につくり実践、成果や課題を共有しています。



ESD 授業づくりお手伝いの実践例 (通常の遠足利用とは異なる)

奈良市立平城小学校

- 5 年生 「国土の森林を未来につなげよう 未来につながる平城っ子の木づかい」(2015～2017 年度)
- 5 年生 「ポスターで『日本の森林を守りたい』という思いを伝えよう」(2018 年度)
- 5 年生 「秋篠川のめぐみを未来へ」 (2016～2018 年度)
- 4 年生 「うつくしい水を流し続ける村・奈良県川上村」(2014～2015 年・2019 年度予定)

大和郡山市立郡山西小学校

- 4 年生 「水の恵み～川上村から学ぶ持続可能な水の流し方～」(2017 年度)
- 6 年生 「わたしたちの生活をよりよくなる政治」(2018 年度)
- 3 年生 「こん虫のかんさつ」(2019 年度)

川上村立川上小学校

- 5 年生 「ダムカレーから学ぶ“水源地の森”」(2018 年度)
- 5 年生 「自分たちの川上村は自分たちで守る」川上村の防災教育～60 年前の伊勢湾台風の記憶から～(2019 年度)

和歌山市立有功東小学校

- 6 年生 「川上村から和歌浦をつなぐ紀の川 紀の川につながる千手川」(2018 年度)

橋本市立あやの台小学校

- 4 年生 「われら紀の川じるしの応援団」(2019 年度)

**先生方が作られた学習指導案を含む
事例集を閲覧いただけます
ご希望の方は事務所へお声かけください**